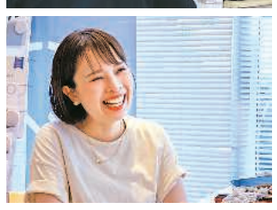
西小岩通り会

そろいの法被で来街者を出迎える西小岩通り会の会員ら。前列左から2人目が平賀会長（西小岩通り会提供）



㊤関係者への感謝を述べる平賀会長　㊦「イベントに関心を持つ住民の方が増えてきた」と話す前原さん

5月18日は「#こいわの日」

再開発地区で回遊イベント

過去最多の75店が参加

5月18日の語呂合わせで2023年に始まったイベント「#こいわの日」が今年も5月15日から18日までの4日間、江戸川区のJR小岩駅周辺で開催された。駅前の大規模再開発を機に、地元飲食店の魅力発信と地域経済の底上げを目指して始まった企画。今年は西小岩通り会（平賀聡会長）が主催し、参加店舗は過去最多の75店に上った。

イベントのメインは、自慢の一品とドリンクを千円で提供する街バル方式の飲み歩き企画「千円グルメ」で、北口・南口エリアの66店が参加した。江戸川区内共通商品券などが当たるデジタルスタンプラリーも実施したほか、西小岩通り会では、ガラポン抽選会や9店舗が参加した特別セールが行われた。

「#こいわの日」イベントは地元有志が飲食店へ個別に声をかけて立ち上げたもので、年々評判を呼び、今回は参加店を公募するまでになった。「主催はうちだが、小岩全体の盛り上げが最優先。周辺商店街にも協力をお願いし、応じてもらえた」と平賀会長。今年は補助金の活用で、案内冊子4000部と、のぼり旗などを作成。さらにSNSでの発信も強化できた。

期間中は30～50代のグループや、冊子を手に巡る来街者が目立ち、SNS投稿も相次いだ。最終日にカフェで順番待ちをしていた女性は「告知を見て、（総武線で二駅の）本八幡から来た。初日にはカレーを食べた」と話すなど広域からも集客。平賀会長は「手応えはこれまでで一番」と語る。

事務局の一般社団法人小岩駅周辺地区エリアマネジメント（KOITTO）の前原裕子さんは「再開発で北口と南口が行き来しやすくなった。イベントで街の一体感を高める後押しをしたい」と話す。

平賀会長は「うちの役員や事務局スタッフが本当に頑張ってくれ、小岩の街全体で連携できた。お力添え下さった周辺商店街の皆様にも感謝したい」と締めくくった。

イベントの「のぼり旗」

世田谷区商連青年部

歴史と伝統受け継ぎ未来へ

創立50周年記念式典開催

研修会では観光連携を学ぶ（世田谷区商連青年部提供）

世田谷区商店街連合会青年部（内田巨峰部長）が創立50周年を迎え、6月10日に第51回定時総会と、記念式典を明治記念館にて開催した。

記念式典では基調講演会として、一般社団法人墨田区観光協会の平尾伸子事務局長と墨田区商店街連合会の井上佳洋事務局長を講師に「墨田区における観光振興とインバウンドについて」と題して、最近の動向や旅行者数・消費額の増加、オーバーツーリズムや収集データの活用などが解説された。墨田区での住民向けアンケート結果や取り組み事例なども披露された。青年部員からは「観光との連携を強化するにあたって単会や地区の部会でも話し合いたい」などの感想が寄せられた。

抱負と決意を述べる内田部長

祝賀会には多くの関係者が駆けつけた（世田谷区商連青年部提供）

50周年記念誌も発行

続いて開催された祝賀会には、多数の来賓や歴代の青年部長らも出席し、50年の歴史を振り返るとともに青年部への期待とエールが送られた。

石塚一信初代青年部長は「お招きいただきこんなにうれしいことはない。感激している。ここに来たくても来られなくなった多くの仲間のことを想うと胸が詰まって言葉にならない」とあいさつ。桑島俊彦第2代青年部長も「世田谷の青年部が半世紀にわたって継続できたことは歴代の会員が一丸となって取り組んできた賜物で心から感謝申し上げる」と祝辞を述べた。

第8代にあたる内田部長は「歴史と伝統を受け継ぐとともに、50周年は、未来へつなぐ新たなスタート。青年部の役割として持続可能な商店街のあり方を考えていく。希望を持ち、地域活動を継続していく」と決意に力を込めた。

東京で「ポケモンGO」イベント

商店街で連動キャンペーン

港・江東・品川で

人気ゲームアプリのイベント「Pokémon GO Fest（ポケモンゴーフェスト）2026：東京」（5月29日～6月1日）に合わせて、港区、江東区、品川区の26商店街で「お買い物キャンペーン」が実施された。

街を巡るゲームの特性を生かし、商店街内の対象店を利用してゲーム画面を提示するとオリジナルシールがもらえるもの。江東区では14商店街が参加し、イベントを知らせるフラッグも掲げられた。

深川仲町通り商店街振興組合の煎餅店「みなとや」では、キャンペーン開始前日に海外客が内容を確認したいと来店。初日には札幌から訪れた女性が同店名物の煎餅「にゃん福神」を購入し、シールを手にした。おにぎりやケーキ、雑貨を扱う「かなもり屋」には初日朝から近隣の会社員が次々と来店した。店主の羽賀恭子さんは「午前中だけでパンフレットがなくなり、商店街事務所に分けてもらったほど。秋田の母娘や年配の方も来られたし、土日は子ども連れのご家族もいらした。こうした企画があればまた参加したい」と話した。

「Pokémon GO Fest」は、世界各地域（アジア太平洋地域／欧州／米国）から選ばれた3都市で年1回行われるリアルイベントで、2024年の仙台開催では約74億円の経済効果を生んだと言われている。今回の東京開催では、台場・青海地区で体験イベントが行われたほか、島しょ部をのぞく東京都全域がプレイエリアとなり、約171万人のプレイヤーが参加した。

深川仲町通り（振）に掲げられたフラッグ。1枚ごとに異なるキャラクター（ポケモン）が描かれている

㊤みなとやで煎餅を購入し、ゲーム画面を店員に見せるプレイヤーの女性
㊦キャンペーンに参加した店にはポスターが貼られた（写真は、かなもり屋）

各区市振連・区市商連会員様
イベントや商店街事業紹介します
お問い合わせはコチラまで
都振連『商店街ニュース』
Mail：news@toshinren.or.jp
Fax：03-3542-0236

令和8年度　商店街ステップアップ応援事業
TOSHINREN-information
派遣費用 無料
専門家を派遣して
商店街の活性化サポートします！

たとえば右のような相談に対して支援・アドバイスいたします

●売上アップやにぎわい増につながるイベント
●LED照明の交換を含めた再エネ・省エネ
●防災など来街者に安心・安全な商店街づくり
●加入促進・若手の活躍など組織運営
●商店街の会計処理・補助金などの資金周り
●キャッシュレス・ホームページ導入など IT化
●多言語化・おもてなしなどインバウンド対応
●さまざまな方に優しい設備などの整備

支援のながれ
お申し込み（WEBにてご案内）▶ 事前打ち合わせ ▶ 日程調整 専門家手配 ▶ 専門家による支援の実施

※専門家の派遣は1年度に原則として10回まで可能です。

随時受け付け中 ➡ 東京都商店街振興組合連合会／商店街ステップアップ応援事業事務局　☎03-3547-3787